

お元気ですか？

ogenkidesuka

第70号

公立富岡総合
病院ニュース

MERSについて

ドライアイ

受けてみませんか？年に一度の「人間ドック」

研修医紹介

地域医療連携だより



コマドリ

発
行

富岡地域医療事務組合

公立富岡総合病院

〒370-2393 群馬県富岡市富岡2073-1

☎ 0274-63-2111 📠 0274-64-1406

✉ tomihp@mail.gunma.med.or.jp

🌐 <http://www.tomioka-hosp.jp>

中東呼吸器症候群 (MERS)について

公立富岡総合病院技術部検査科／
感染制御室 ICT 竹内哲也

今般、日本の隣の国、韓国で感染が拡大しているMERSについて、様々なメディアで連日報道されています。その発端は中東諸国を仕事で訪れた韓国人でした。

韓国に帰国後発症し、病院を受診して入院となりましたが、そこで関係する医師や看護師などの医療スタッフ、病室で同室だった患者やそこに見舞いに訪れた家族や親戚などに感染が広がり、現在では発症者154人、死亡19人（6月17日現在）と発表されています。そこで今回はMERSについて紹介します。

◎ MERS患者が国内で発生する可能性がありますか？

中東地域等で感染し、日本入国後に発症する可能性があります。
ただし、適切な対策をとることにより、感染拡大を防止することができます。

◎ MERSにかかると、どのような症状が出ますか？

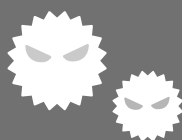
主な症状は、発熱、せき、息切れなどで、下痢などの消化器症状を伴う場合もあります。
MERSに感染しても、症状が現れない人や、軽症の人もありますが、特に高齢の方や糖尿病、慢性肺疾患、免疫不全などの基礎疾患のある人で重症化する傾向があります。
中東地域からMERSの確定症例としてWHOに報告された者のうち、症状が悪化して死亡する割合は、約40%とされています。

◎ MERSはヒトからヒトへ感染しますか？

海外の感染予防対策の実施が不十分な医療機関等においては、患者から医療従事者や他の患者等に感染した例が報告されています。
ただし、季節性インフルエンザのように、次々にヒトからヒトに感染すること（持続的なヒト～ヒト感染）はありません。

厚生労働省ホームページ『中東呼吸器症候群(MERS)に関するQ&A』より、一部抜粋
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/mers.html>

中東呼吸器症候群 (MERS: マーズ) とは？



中東呼吸器症候群(MERS: Middle East Respiratory Syndrome)
2012年に初めて確認されたウイルス性の感染症です。
原因となるウイルスはMERSコロナウイルスと呼ばれています。
2003年に流行した重症急性呼吸器症候群(SARS(サーズ))の原因となった病原体もコロナウイルスの仲間ですが、SARSとMERSは異なる病気です。

当院ではMERSが疑われる患者に対し、必要な感染対策をとり、受け入れる準備を整えています。
流行地域(中東地域や韓国など)から帰国・入国し、発熱やせきなどの呼吸器症状がある方、MERSが疑われる患者と接触した可能性がある方は、必ずお近くの病院職員にお申し出下さいますよう、お願いします。



ドライアイ

眼科 飯塚 美咲

日頃のケアで 改善の余地も

ドライアイという言葉聞いたことがある方も多いと思いますが、どんな病気かご存知でしょうか。

ドライアイとは涙の減少、あるいは質的な変化により眼表面に障害を生じる疾患です。涙は瞬きすることにより眼の表面を覆う膜となつて、乾燥や細菌、ごみなどから眼を守っています。涙液が減少したり、質的に変化したりすることで眼の表面が傷つきやすくなってしま

うのです。近年患増加傾向にあり日本では800〜2200万人ものドライアイ患者さんがいるとも言われています。

眼が乾く、ごろごろするというも

のから眼が痛い、かすむ、眼が疲れやすいなどドライアイはいろいろな症状を引き起こすといわれています。

様々な厄介な症状を引き起こすドライアイですが、日常生活で少し気を付けていただくことで症状が改善する場合があります。

パソコンの長期使用は瞬きが減りドライアイを引き起こします。パソコン使用時は眼を大きく開かずすむようにパソコンの画面を目より下においてみてください。長時間使用するときにはこまめに休憩を取り、意識的に瞬きをしましょう。

またエアコンを使用する際はエアコンが直接目に当たらないよう気を付け、加湿を心がけます。

コンタクトレンズを使用してい

る方は涙が蒸発しやすくなり、乾きやすくなります。正しい使用法を守り、必要に応じ目薬を使いましょう。

最近の研究では、ドライアイ患者さんの多くが、まぶたにあるマイボーム腺の機能不全を起しているといわれており、ドライアイ全体の約86%がマイボーム腺関連疾患であるとの報告もあります。マイボーム腺は油分を分泌し油膜を作

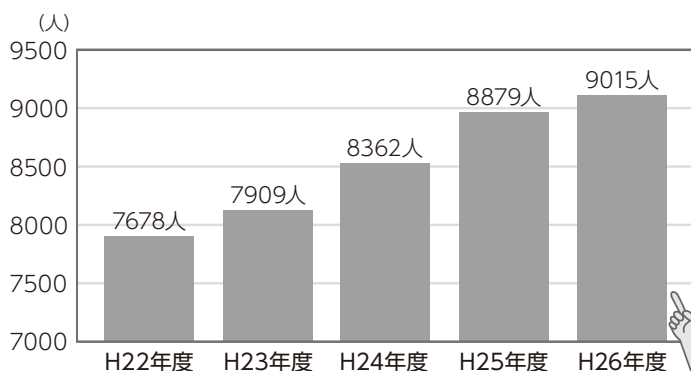
り涙の蒸発を防いでいるので、この機能が落ちると涙が蒸発しやすくなるのです。

日頃できるケアとしては、アイメイクをしつかり落とすなど清潔を保つこと、蒸しタオルなどでまぶたを温めることが有効です。

症状が改善しない場合などはお気軽に眼科を受診してください。健康な眼を保ち、快適な毎日を送りましょう。

- パソコンはこまめに休憩
- エアコンの使用は加湿を
- コンタクトは必要に応じ目薬を
- アイメイクはしっかり落とす
- 蒸しタオルなどで温める





(最近5年間の当院における健診受診者数の推移)

年々
健診受診者が
増加しています

年に一度の
『人間ドック』

受けてみませんか?

人間ドックの年齢別のオススメ検査とポイント

30代

注意するのは将来の生活習慣病

30代での発症は多くありませんが、将来の大きな病気や今や誰もがかかってしまう恐れのある生活習慣病。将来の生活習慣病を防ぐための検査についてチェックしてみましょう。

40代

そろそろ健康リスクが高まる年齢

20～30代の時の飲酒や食生活の乱れの影響がでるのが40代。症状がないからと言って詳しい検査をしなかった人でも、突然発作が出て命に関わる病気になってしまうリスクが高まるのも40代。本格化する高血糖からくる糖尿病や、がんリスクまでを検査してみましょう。

50代

メタボかも?の方は心筋梗塞のリスクに注意

脳卒中や心筋梗塞のリスクを高める動脈硬化を防ぐために、血糖値や肝機能値、血中脂質について注意を配りましょう。50代の方は、がんと並んで不整脈や狭心症に注意。初期症状を逃がさないために、心臓周りの状態を把握しましょう。

60代

受診頻度はマメに! 身体の全身を調べる検査を

60代はがん発病リスクがピーク。CT検査やMRIなどの精密な検査がおすすめです。喫煙者の減少と反比例して、年々増加しているのが肺がん。喫煙していない方も注意が必要です。もちろん胃がんや胃ポリープを発見できるX線検査や胃の内視鏡検査で十二指腸も調べましょう。特定の部位だけでなく、体全身のチェックが必要な60代。特に脳に関する病気リスクは高まる一方。MRI検査で脳をくまなくチェックしましょう。

健診コース別のご案内

脳ドック

32,400円(税込み)

診察と撮影
撮影時間は30分

肺がん検診

10,800円(税込み)

低線量CT検診

日帰りドック(半日コース)

39,960円(税込み)

身体計測 内科診察 検便 検尿
血圧測定 血液検査 胸部X線
眼科検査 聴力検査 胃透視
肺機能検査 心電図 血糖検査
腹部超音波
PSA(前立腺癌)検査(50歳以上男性)

1泊2日ドック

66,960円(税込み)

身体計測 内科診察 検便 検尿
血圧測定 血液検査 胸部X線
眼科検査 聴力検査 肺機能検査
心電図 腹部超音波
PSA(前立腺癌)検査(男性)
血糖検査 歯科検査 腫瘍マーカー検査
子宮頸がん検査(女性)
マンモグラフィ(女性)
喀痰検査 胃カメラ(経鼻) 骨密度
肺CT検査(低線量) 肝炎(HCV)検査

*詳細については、健診センターにお問い合わせください。

☎ 0274-63-2111(代)

研修医の紹介

研修医 1 年目の吉成夫希子です。生まれは東京都調布市、出身大学は群馬大学です。最近神社巡りをはじめ、富岡周辺では、妙義神社や貫前神社などに行きました。研修が始まって約 2 ヶ月、まだまだわからないことばかりですが、ご指導いただいている先生方はじめ、多くの病院スタッフの方に支えられながら、日々過ごしております。患者さんの気持ちによりそった医療が提供できる医師になるべく精進していききたいと思います。2 年間よろしくお願い致します。

吉成夫希子

臨床研修医 1 年目の塚越智啓です。生まれは高崎で出身大学は日本医科大学です。趣味は映画鑑賞で、好きな映画は「ショーシャンクの空に」です。まずは仕事場に慣れていきたいと思っています。いきなり全てができるようになるわけではないですが、少しでも患者さんのお役に立てるように一生懸命取り組んでいきたいと思っています。この 2 年間で実りある充実した 2 年間になればと思っています。よろしくお願い致します。

塚越智啓



研修医一年目の原田航です。出身地は東京都東村山市、出身大学は群馬大学です。趣味はテニスと野鳥観察です。好きなテニス選手はマルコス・バグダティス、好きな鳥はオオルリです。大学を卒業したばかりで分からないことの方が多いですが、一人前の医師になれるよう精進して参りたいと思います。先生方やスタッフの皆様にはご迷惑お掛けすることも多いと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

原田航

1 年目の研修医の先生方に 1 月遅れ、5 月よりお世話になります、研修医 2 年目の清水龍吾と申します。昨年 1 年間は群大病院で研修させていただき、今年 4 月は地域研修で松井田病院、そして 5 月からこちらで研修させてもらっています。元々出身が群馬の安中ですが、大学は日本医大から来ました。研修にあたり群馬に戻ってきた形です。11 ヶ月の短い研修ではありますが、少しでも自分の実力を身につけるよう精進して参ります。どうかよろしくお願いします。

清水 龍吾



充実した
研修医生活を
送って下さい。





緩和ケアネットワーク「ケアカフェ とみおか」を行いました。

今回で第7回目となる「ケアカフェ とみおか」。

音楽の流れるカフェのような雰囲気の中で、「〇〇に困っています」というテーマで話し合いました。

医療や介護、福祉の職場で働いている方を対象に、48名の多くの方に参加いただきました。



★次回開催★
9月18日(金) 19時予定



がん患者サロンのお知らせ

平成27年度のがん患者サロンのスケジュール

7月28日(火) 8月25日(火) 9月29日(火)
10月27日(火) 11月24日(火) 12月15日(火)
2016年 1月26日(火) 2月23日(火) 3月22日(火)

時間 13時30分～15時00分

場所 公立富岡総合病院一階 中央受付横ラウンジ

- 患者さんや、そのご家族が参加されています。
- 不安や、困りごとなど同じ病気の方と話すことで、励まし合い、情報交換したりする場になっています。
- ピア（仲間）サポーターと病院スタッフがお手伝いしています。
- 事前の申し込みや、予約は必要ありません。開催日時にお集まりください。

お問い合わせ先

公立富岡総合病院 **がん相談支援センター**
TEL.0274-63-2111 FAX.0274-64-1406
E-mail tomihp@mail.gunma.med.or.jp
Web site <http://www.tomioka-hosp.jp>